

## 半導体 PET 装置を用いた悪性腫瘍等 FDG - PET 検査方法の最適化に関する研究

関西労災病院 核医学診断科（以下、当科）では、「半導体 PET 装置を用いた悪性腫瘍等 FDG - PET 検査方法の最適化に関する研究」という臨床研究を行っています。そのため、当科で悪性腫瘍等 FDG-PET 検査を受けた患者さんの診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は当院の臨床治験倫理審査委員会において承認され、病院長の許可を受けて実施しております。

### 1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

#### 【目的】

当院で半導体 PET 装置における悪性腫瘍などの検査方法、画像再構成の最適化を図ることを目的に研究を行います。

#### 【利用方法】

当院で悪性腫瘍等 FDG - PET 検査を受けた症例について観察研究を行い、ファントム実験及び日常診療から得られた画像データを用いて、再構成方法の違いによる画質向上効果や微小病変の検出能、主要診断における診断制度の検討を行います。

#### 【研究実施期間】

実施許可日 ～西暦 2026 年 3 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

#### 【対象となる情報の取得期間】

西暦 2021 年 07 月 01 日 ～ 西暦 2022 年 3 月 31 日

#### 【対象】

当院で悪性腫瘍等 FDG-PET 検査を受けた症例

### 2. 利用し、又は提供する試料・情報の項目

日常診療で得られる患者情報及び検査情報、画像データ

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

### 3. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

4. 利用する者の範囲（研究責任者）

関西労災病院 核医学診断科 河田修治

5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

自施設での試料・情報の管理責任を有する者：関西労災病院 竹原徹郎

6. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記のお問い合わせ先にご連絡ください。停止の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の停止の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

7. 問い合わせ先

当院の研究責任者

河田 修治

関西労災病院 核医学診断科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）

E-mail : kawata-shuji@kansaih.johas.go.jp